

オープンソースカンファレンス京都2012

Ubuntuプロジェクトの概要と  
活動内容の紹介

Ubuntu Japanese Team  
坂本 貴史

# 自己紹介

坂本 貴史 (さかもと たかし)

2010年4月からUbuntu Japanese Teamのメンバーとして活動

# Ubuntuって何？

- WindowsやOS X (Mac) みたいなもの
- コンピューター上で動作し、いろいろなニーズに応えます

# ニーズの一例

オフィススイートを使いたい

- インターネットをしたい
- メールをしたい
- ビデオチャットしたい
- 動画共有サービスを利用したい
- 音楽を聞きたい
- ソフトウェアを開発したい
- などなど

# 無料です

- ベースシステムもアプリケーションも無料です
- マシンは購入してください

# だいたいどんなマシンでも動く

- ハードウェアの違いはUbuntuが吸収
- ユーザーはどのマシンでも同じ操作で扱える

# いろいろな周辺機器が使える

- マウス、ディスプレイ、キーボードはもとよりプリンター、スキャナー、無線LANなど使える
- いろいろなドライバーが標準でインストール済み

# リリースの周期

- 半年に1回リリースされる
- 最新は12.04 (2012年4月リリース)
- 次回は12.10 (2012年10月リリース)



## リリースのサポート期間

- バージョンやタイプによって3年から5年の幅がある
- サポート期間中はセキュリティーアップデートが提供される

Ubuntuってだれが作ってるの？

# 使用可能なソフトウェア

- Ubuntuで利用可能なソフトウェアはそれぞれのプロジェクトが開発してる
- 一例
  - LibreOffice
  - Samba
  - CUPS
  - GNU
  - ALSA
  - Linuxカーネルなど

## ほぼすべてがオープンソースソフトウェア

- Ubuntuで使用可能なソフトウェアは、ほとんどがオープンソースソフトウェア
- けど、オープンソースソフトウェアではない一部のソフトウェアも、権利侵害しない範囲で利用可能にしてる

## ほぼすべてがオープンソースソフトウェア

- Ubuntuで使用可能なソフトウェアは、ほとんどがオープンソースソフトウェア
- けど、オープンソースソフトウェアではない一部のソフトウェアも、権利侵害しない範囲で利用可能にしてる

# オープンソースソフトウェアと Ubuntu

- Ubuntuはオープンソースソフトウェアを集めて、ユーザーが利用しやすいように構成したもの
- なお、これらの開発プロジェクトを「上流 (upstream)」と呼んだりします

## オープンソースソフトウェアとは？

- 以下の特徴を持つソフトウェアのこと

1. 自由な再頒布ができること
2. ソースコードを入手できること
3. 派生物が存在でき、派生物に同じライセンスを適用できること
4. 差分情報の配布を認める場合には、同一性の保持を要求してもかまわない
5. 個人やグループを差別しないこと

(続く)

- 6.適用領域に基づいた差別をしないこと
- 7.再配布において追加ライセンスを必要としないこと
- 8.特定製品に依存しないこと
- 9.同じ媒体で配布される他のソフトウェアを制限しないこと
- 10.技術的な中立を保っていること

(Open Source Initiative

The Open Source Definition

<http://www.opensource.org/docs/osd>)



# Ubuntuというプロジェクト

- UbuntuそのものはUbuntuプロジェクトの参加者が作ってる
  - Canonical社
  - Ubuntuコミュニティ

# Ubuntuプロジェクトの哲学と目的

哲学: 人はソフトウェアを自分たちの原語であらゆる障害に関わらず無償で使用できるべきである

<http://www.ubuntu.com/project/about-ubuntu/our-philosophy>

目的: 誰にでも使える高品質なOSを作って無償配布する

## プロジェクトを始めた人

- Mark Shuttleworth
- Ubuntuプロジェクトに最大の影響力を持つ人
- オープンソースソフトウェアの哲学を気に入っている

# Mark Shuttleworthの略歴

1995年(22歳): 南アフリカに本社を置く電子認証サービス会社「Thawte」を興して大成功

1999年(26歳): VeriSign社へ会社を売却する運びとなり、億万長者となる

2000年(27歳): 南アフリカに投資会社を設立。周辺市場・新興市場を専門とする。

2001年(28歳): 南アフリカにマークシャトル  
ワース財団を設立。社会を変える革新的なアイ  
ディアを持つ個人への投資事業を開始

2004年(31歳): 英国にCanonical社を設立。  
最高経営責任者(CEO)となる

2005年(32歳): Ubuntu財団の設立と投資

2010年(37歳): Canonical社のCEOを退任。  
最高執行責任者(COO)となる

# Canonical社

- Ubuntuの開発とサポートを行う会社
- サポートで稼ぎ、Ubuntuの開発に従事するエンジニアを雇用
- 自社で開発したソフトウェアの多くをオープンソースソフトウェアとしている
- Ubuntuプロジェクトを通じて、上流へのフィードバックも行なっている

Ubuntuコミュニティってなに？

# Ubuntuコミュニティってなに？

- Ubuntuに関心がある人たちの集まり
  - 普通のユーザー
  - デザイナー
  - ソフトウェアやドキュメントの翻訳者
  - ソフトウェア開発者
  - テスター
  - パッケージメンテナーなどなど



# Ubuntu Code of Conduct(CoC)

<http://www.ubuntu.com/project/about-ubuntu/conduct>

- Ubuntuコミュニティで活動する上での行動規範
- 「Ubuntu」という言葉の意味とその精神を重視して設定されている

# ローカルコミュニティ (LoCo)

<http://loco.ubuntu.com/about-loco/>

<https://wiki.ubuntu.com/LoCoTeamHowto>

- 各地域単位のUbuntuに関心のある人の集まり
- Ubuntuの発展につなげることが目的
- 現在180超のLoCoがあり、誰でも作れる
- 特定の条件を満たすと公式なLoCoとして認められる
- 毎リリース毎にディスクイメージをもらえる、イベント用グッズをもらえるといったメリット

# Ubuntu Japanese Team

- 日本においてUbuntuの改善と普及を目指す任意団体
- 2005年11月に公式なLoCoに認定

## 活動内容

- Ubuntuの日本語サポートをより良いものにするため、Ubuntuコミュニティに参加
- Ubuntuに関する情報共有のため、Webサイト、Webフォーラム、メーリングリスト、Wiki、IRCチャンネルなどを運営
- Ubuntuに関するバグや改善案を日本語で受け付けるため、Ubuntu改善プロジェクトを運営
- 雑誌などの媒体にUbuntu関連の記事を執筆

- オリジナルに含めることができなかった日本語環境用のパッケージを作成・配布
- Ubuntu Desktop 日本語 Remix CDイメージの配布
- Ubuntuプロジェクトの振興のため、各種イベントに参加

# チームのメンバー

- チーム内で中心的な役割を果たす参加者を「メンバー」として認定

# サポート

- Canonical社などの有料サポートサービス
- Ubuntu Japanese Teamへの参加
  - サポートフォーラム
  - メーリングリスト
  - IRC
  - Wiki
  - 各イベント

# 最新の情報

- Ubuntu Weekly Topics
- Ubuntu Weekly Recipe
- Ubuntu道場
- Ubuntu Magazine Japan
- うぶんちゅ



# 質疑応答